

新年明けましておめでとうございます

新型コロナウイルス禍中、三度目の新年を迎えました。ワクチン接種二回目も済ませ、あとは終息に向けての時間を、という折も折「オミクロン株」が発生し、また新たな不安材料となっております。日本では今の所、「じわ〜っと」という状況がありますが、海外では、ただならぬ様相を呈しております。予測の難しい状況が今暫くは続くようです。新年互礼会・町民大運動会・盆おどり大会・秋祭り・友楽タイム・マラソン大会等々、皆が集う楽しみを実施することも叶わず、早稲田の自慢もさみしい限りです。今しばらくは、手洗い・うがい・マスクの着用でこの状況を乗り越えてゆきましょう。

早稲田集会所の玄関回りの改修・公園の利用拡大整備・生きづらさを感じる方々へのやさしさの提供等々は状況を踏まえながらも、工夫して実施しております。早稲田社協は可能な限りの努力をもって、本年も頑張るつもりです。地域の皆様のお力をお借りしての一年です。どうぞ 全員で乗り越える一年をよろしくお願い申し上げます。

早稲田学区社会福祉協議会会長
西田 志都枝



「食品ロスの削減について」12月10日(金) 早稲田公民館

早稲田女性会と早稲田公民館の共催で環境講座を開催しました。講師は、広島市環境局職員の方にお話し、お話を聴きました。

食品ロスとは、主に食べ残しや賞味期限切れなどでまだ食べられる食品を捨ててしまう事です。広島市の食品ロスは、年間2万5千トンもあり、これはマツダスタジアムの1杯分に当たるそうです。

「もったいない」の精神を再確認し、買い物前の在庫チェック・てまどり（棚に並んでいる商品を手前から取る）など、私たち一人ひとりが出来る身近なことから始めようと思いました。

早稲田公民館 佐藤 寛展



早稲田社協が表彰されました

ここは早稲田のどこでしょう? Part9



Q1



友楽タイム 焼きいも大会

12月4日(土) 早稲田小学校グラウンド

コロナ禍での開催でしたが、今年もいものひとつひとつが大きく、量も多かったため、お土産袋もおいもでパンパンでした

(笑)!それを手に持って帰っていく子ども達の表情はとても印象的でした。

色々なことが制限されてしまうご時世ですが、来年こそは、もっとたくさんの企画をもっとたくさんの人達と楽しめるよう願うばかりです・・・!!

早稲田中学校三年 蛭江 咲和



早稲田四丁目 サロン/ちゃのみば4周年

12月23日(木) 市営集会所

サロン/ちゃのみば4周年記念行事として、牛田・早稲田地域包括支援センターから、黒瀬将司センター長、佐伯直子保健師、牛田クリニックから訪問看護ステーション理学療法士の菅原明日菜さんをお迎えしました。

菅原さんから

- コロナ禍でいろんな行事等も中断していて、相対的に体力が低下している人が多い。現在の体力を測定し、以前の計測値と比較してみよう。
- 開眼片足立ちの維持時間と、30秒間にできる椅子からの立ち上がり回数について、各自以前の計測値と変化を確認してみよう。

また、百歳体操の再開にあたり、

- ひとつひとつの運動が筋力維持強化に有効な運動になっているか?
- 個人ごとに実際の運動を見ながら、目的とする正しい運動が出来ているか?

の確認と修正指導を受けました。

早稲田四丁目 杉本 日出明



早稲田集会所花壇が華やいてきました!

早稲田集会所の玄関回りトイレの改修工事が終わり、車椅子で出入りできるようになりました。それに伴い、庭の手入れも行って春に向けてチューリップの球根も植えました。その他【たねダンゴ】のタネを蒔きましたので寒い冬を耐えて春が来て芽が出てくれるのを楽しみにしています。8種類くらいの花が咲く予定です。野菜も出てくるはずですよ。お散歩の折に寄ってみてください。木のベンチもご利用ください。

お手入れしてくださったボランティアの皆さんありがとうございました。



どこでしょう?の答えは
ここでした



↑牛田早稲田第九公園 (早稲田三丁目)

車いす体験

12月7日(火) 早稲田小学校

早稲田小学校5年生が、「やさしさ実感!早稲田の人と町」の学習として車いす体験を行いました。早稲田学区社会福祉協議会のボランティアが講師と学校協力者として参加しました。児童は二人一組になり、車いすに乗る方と介助する方を体験します。少しの段差でも介助する方はコツがいるし、乗る方も押して

してくれる人を信頼することを学習します。慎重にやっていますね。

スロープでの車いすの操作は難しいですが、乗る人のことを考えてゆっくり操作していました。今回の学習が、人にやさしくできるきっかけになればと思います。

早稲田学区ボランティア

